

医療ひっ迫を軽減するための 緊急のお願い

新型コロナウイルス感染者の増加により、医療提供体制がひっ迫し、救急医療にも大きな影響を与え、**救える命が救えない状況になりつつあります。**

県民の皆様には、医療ひっ迫を軽減するため、**適切な受診への御協力を強くお願いいたします。**

●重症化リスクが低い方は、

抗原定性検査キットによるセルフチェックを

※陽性の場合は、陽性者診断センターを利用（13～64歳で重症化リスク因子のない、症状の軽い方）

●医療機関の受診は、

可能な限り平日の日中に

※あらかじめ電話のうえ受診してください

●救急車の利用や救急外来の受診は、

真に必要な場合のみ



陽性者診断センター



発熱外来



小児の主な症状と緊急性



「救急車利用マニュアル」
総務省消防庁